



始良市立 蒲生中学校

生徒数 169人
学級数 8クラス



《テーマ》

生徒一人一人の良さを認め合い、人権尊重の精神を育てる
～言葉遣いを大切にし、人権感覚を磨く～

研究に当たって(テーマ設定の理由)

本校の人権同和教育の目標は、「自分を大切にできる気持ち」と「他人の人権を尊重する気持ち」を育むことが柱である。そのために自尊感情を大切にすることで相手を思いやる心の育成を図りたい。特に言葉遣いについては、生徒だけでなく職員も共に考え、実践につなげることで人権感覚育成を目指したいと考え、本テーマを設定した。

研究スケジュール

4月26日(月)	職員研修(人権同和教育の進め方)
5月6日(木)	いじめ問題を考える週間の取組
6月18日(金)	人権教育授業(第1回)
9月27日(月)	いじめ問題を考える週間の取組
9月27日(月)	職員研修「みんなで進める人権教育」(講師招聘, 県指導主事)
11月4日(木)	職員研修「児童生徒の自殺をめぐる状況」(講師招聘, 県指導主事)
12月3日(金)	人権教育授業(第2回)
1月7日(金)	職員研修「自尊感情, 教育相談, SOS気づき」(講師招聘, 県指導主事)

特色ある取組(他校にもおすすめの取組)

- いじめ問題を考える週間(年2回)
 - ・ 道徳の授業: 「相互理解」(5月), 「生命尊重」(9月)
 - ・ アンケート: 「学校楽しいーと」実施(年3回)
「学校生活アンケート」実施(毎月)
 - ・ 職員研修: 道徳授業「生命尊重」を振り返って(9月)
- 人権教育授業: 年2回(6月: 学級担任, 12月: 副担任)
 - ・ 1年生: 世界人権宣言・私たちの人権宣言作成(6月),
男女共同参画社会(12月)
 - ・ 2年生: ハンセン病元患者の人権・人権標語作成(6月),
外国人の人権(12月)
 - ・ 3年生: 性的マイノリティに係る人たちの人権(6月),
HIV感染者の人権・レッドリボンとメッセージカード
作成(12月)
- 保護者・生徒向けスマホ・ケータイ安全教室 6月25日(金)
 - ・ PTA講演会
- 9月いじめアンケート
- 男女共同参画講座(1年) 9月16日(木)
- デートDV講座(3年) 11月4日(木)
- 命のふれあい教室(2年) 1月21日(金)
- SNSとのつきあい方講座(1年) 2月10日(木)
- 自殺予防教育の職員研修(県からの講師招聘)
 - ・ チーム学校で取り組む人権教育
 - ・ 自尊感情を育むために
 - ・ 児童, 生徒の自殺の現状
 - ・ 予防の観点から見た教育相談のあり方
 - ・ SOSの出し方教育
 - ・ ゲートキーパーの役割と学校カウンセリング



【人権教育授業6月】



【人権教育授業12月】



【自殺予防教育研修】

子どもの人権プロジェクト推進校の取組の成果と課題(子どもの変容, よかったこと, 今後やってみたいこと)

- 人権について考えることや, それまでの自分を振り返る機会が増えることで, 生徒の人権に対する意識や自尊感情が高まってきた。
- 職員の言葉遣いに対する意識の向上が見られ, そのことが様々な場面での指導の充実に繋がった。コロナ禍における差別や偏見も見られなかった。
- 自殺予防教育に関する研修にも力を入れてきた。知識や情報が少ない中, この機会が職員にとって大きな研修の場となり, 今後の生徒指導に生かす見通しが立てられた。